ハンドマイク演説原稿例（自民党政治に替わる野党連合政権を）

２０２１年１０月４日　　埼玉県委員会

　ご町内のみなさん、日本共産党です。ただ今より、ご当地におきまして日本共産党の政策を訴えさせていただきます。ご協力よろしくお願い致します。

　すでにテレビ・新聞等でご承知のとおり、４日に行われた臨時国会で、岸田文雄自民党総裁が総理大臣に選出されました。岸田さんは、安倍政権から菅政権へと続いた約９年間のうち、７年９カ月にわたり外務大臣や自民党政調会長などを務めるなど重要閣僚、党の幹部として政権の中枢で安倍・菅政権を支えてきた方です。総裁選では、憲法９条改定を進め、原発再稼働を進めると公言しました。数々の国政私物化疑惑の真相究明にも背を向けています。党の幹事長にも「誰がみてもあんまりだ」という人物を据えました。党内人事でも閣僚人事でも「アベ・カラー」がハッキリと出てきました。これでは、「アベ・スガ直系政治」という他ありません。行きづまった自民党政治の中で政権をたらい回ししたところで、日本の政治は決してよくなりません。日本の政治を変えるには、政権交代がどうしても必要ではないでしょうか。

　さてみなさん。岸田総理は４日夜の記者会見で今月十四日に衆議院を解散し、今月１９日公示・３１日投開票で総選挙を行う意向を明らかにしました。自分たちの内輪の選挙を１カ月かけて行い、国会召集を遅らせたあげく、野党が強く求めている予算委員会の審議も行わないまま解散・総選挙を強行する。これでは、あまりにも身勝手ではないでしょうか。

　しかし解散・総選挙となったからには、日本共産党は堂々とこれを受けて、市民と野党の共闘で、自民党・公明党とその最悪の補完勢力である「維新の会」を少数に追い込み、政権交代を実現し、「野党連合政権」をつくるために全力をあげる決意です。

　みなさん。総選挙に向けて日本共産党、立憲民主党、社会民主党、れいわ新選組の４野党と市民連合は先月８日、憲法にもとづく政治の回復、格差と貧困の是正など共通政策で合意しています。これを受けて、日本共産党の志位和夫委員長と立憲民主党の枝野幸男代表が先月三十日、国会内で会談し、政権協力で合意しました。その内容は、①次の総選挙において自公政権を倒し、新しい政治を実現する、②立憲民主党と日本共産党は「新政権」において、市民連合と合意した政策を着実に推進するために協力する。その際、日本共産党は合意した政策を実現する範囲での限定的な閣外からの協力とする、というものです。

　日本共産党にとって、９９年の歴史のなかで、こうした合意を得て総選挙をたたかうのは初めてことです。日本共産党はこの合意を力に、協力して選挙に勝ち、政権交代の実現で新しい希望ある日本をつくるために全力をあげる決意です。どうか、日本共産党へのご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

　なお、最後に日本共産党が発行しております「しんぶん赤旗」をぜひご購読くださいますようお願い申し上げます。ありがとうございました。